様式20-2-1

遺伝子組換え生物等の使用等の規制による
生物の多様性の確保に関する法律に基づく情報提供

2021 年 3 月　29 日

提供先機関名 1)
△△大学大学院　●●研究科　□■研究室

（提供者）2)
所属機関の名称
公益財団高輝度光科学研究センター
所属部署及び身分
〇〇部門　研究員
氏　　名
□■三郎
連絡先（郵便番号・住所・電話・FAX）
〒649ー5198
兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1
TEL　0791-58-****
FAX　0791-58-****

遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律に基づき、下記の遺伝子組換え生物等に係る情報を提供します。

記

以下は、遺伝子組換え生物等の第二種使用等をしています。		
1	宿主又は親生物の名称	マウス（M. musculus）
	組換え核酸またはその複製物の名称３）	CMV プロモーター 緑色蛍光タンパク質 GFP） SV40　polyA signal
	拡散防止措置の区分	P1A
	数量	3
	大臣確認 4)	要　・　不要
	施行規則第１６条第１号、第２号または第４号に基づく使用等 4)	該当しない　・　該当する
	備考 5)	
2	宿主又は親生物の名称	大腸菌　(E.coli)
	組換え核酸の名称	〇〇酵素 アンピシリン耐性遺伝子
	拡散防止措置の区分	P1
	数量	10mL×5 本
	大臣確認 4)	要　・　不要
	施行規則第１６条第１号、第２号または第４号に基づく使用等 4)	該当しない　・　該当する
	備考 5)	
3	宿主又は親生物の名称	

安全管理室←実験責任者

	組換え核酸の名称	
	拡散防止措置の区分	
	数量	
	大臣確認 4)	要　・　不要
	施行規則第１６条第１号、第２号または第４号に基づく使用等 4)	該当しない　・　該当する
	備考 5)	

※記入上の注意

1) 「提供先機関名」は、遺伝子組換え生物等を提供する先の大学名、会社名、機関名等を記入すること。

2) 「提供者」は、遺伝子組換え生物等を提供するにあたっての担当責任者について記入すること。

3) 名称がないときまたは不明であるときは、その旨を記入すること。

4) 該当するものに印をつけること。

5) 当該遺伝子組換え生物等を適切に取扱うために提供することが望ましいと判断される情報を記入すること。

6) 本書類は、搬入／搬出の 10 日前までに、様式 20-2「遺伝子組換え生物等搬入・搬出届出書」に添付して、安全管理室に提出すること。

本書類は、遺伝子組換え生物等を搬入／搬出する前に予め提供先機関の受け入れ担当者に送付すること。